管理者コンソール > SSOでログイン > 実装ガイド

Microsoft Entra ID OIDC 実装



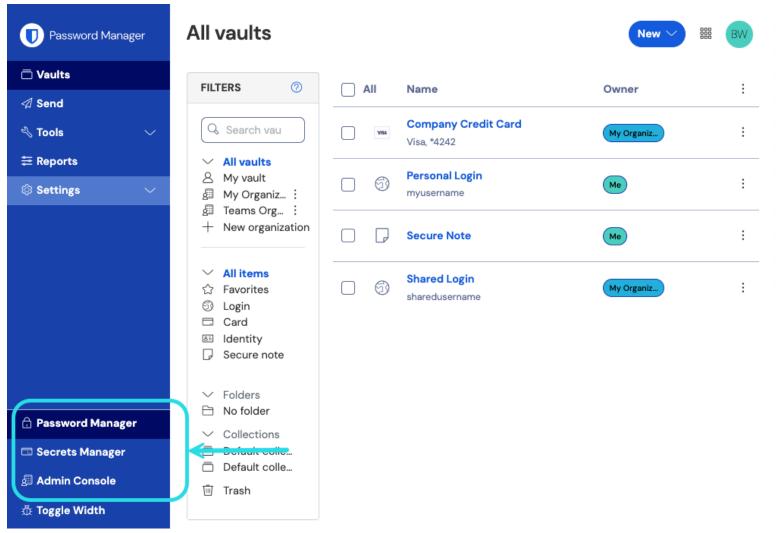
Microsoft Entra ID OIDC 実装

この記事には、OpenID Connect (OIDC)を介したSSOでのログインを設定するための**Azure特有の**ヘルプが含まれています。別のOIDC IdPのSSOでのログインの設定、またはMicrosoft Entra IDのSAML 2.0経由の設定についてのヘルプは、OIDC設定またはMicrosoft Entra ID SAML実装をご覧ください。

設定は、BitwardenウェブアプリとAzure Portalの両方で同時に作業を行うことを含みます。進行するにあたり、両方をすぐに利用できる状態にして、 記録されている順序で手順を完了することをお勧めします。

ウェブ保管庫でSSOを開く

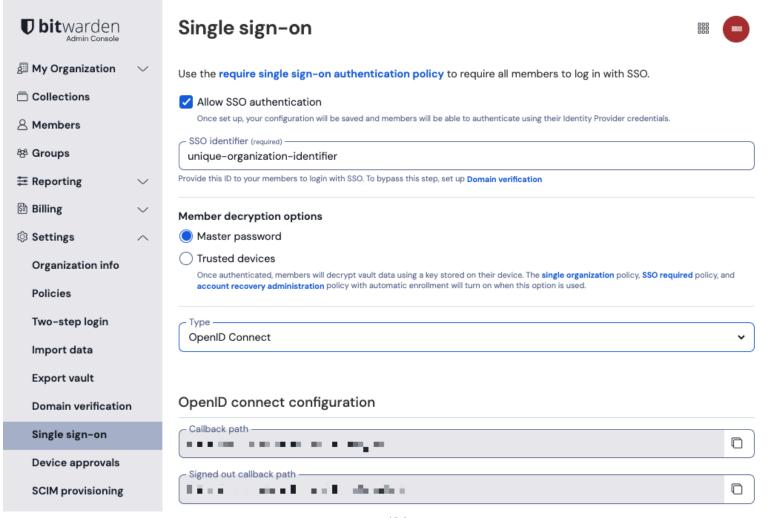
Bitwardenのウェブアプリにログインし、製品スイッチャー(闘)を使用して管理者コンソールを開きます。



製品-スイッチャー

ナビゲーションから**設定 → シングルサインオン**を選択します。





OIDC設定

まだ作成していない場合は、あなたの組織のためのユニークな**SSO識別子**を作成してください。それ以外の場合、この画面でまだ何も編集する必要はありませんが、簡単に参照できるように開いたままにしておいてください。

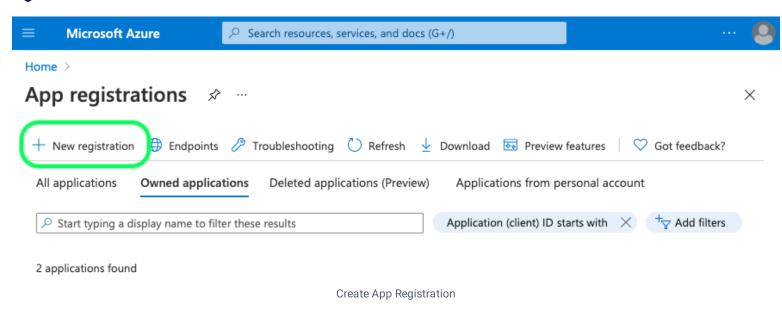
QiT Q

代替のメンバー復号化オプションがあります。信頼できるデバイスでのSSOの使い方またはキーコネクターの使い方を学びましょう。

アプリ登録を作成する

Azure Portalで、Microsoft Entra IDに移動し、アプリの登録を選択します。新しいアプリ登録を作成するには、新規登録ボタンを選択します:





申し訳ありませんが、翻訳するフィールドが指定されていません。具体的なフィールドを提供していただけますか?



Register an application

* Name
The user-facing display name for this application (this can be changed later).
The user-racing display harrie for this application (this can be changed later).
Supported account types
Who can use this application or access this API?
Accounts in this organizational directory only (Default Directory only - Single tenant)
Accounts in any organizational directory (Any Microsoft Entra ID tenant - Multitenant)
 Accounts in any organizational directory (Any Microsoft Entra ID tenant - Multitenant) and personal Microsoft accounts (e.g. Skype, Xbox)
Personal Microsoft accounts only
Help me choose
Redirect URI (optional)
We'll return the authentication response to this URI after successfully authenticating the user. Providing this now is optional and it can be changed later, but a value is required for most authentication scenarios.
Select a platform e.g. https://example.com/auth
Register an app you're working on here. Integrate gallery apps and other apps from outside your organization by adding from Enterprise applications.
By proceeding, you agree to the Microsoft Platform Policies ♂
Register
Register redirect URI
1. アプリケーションを登録する 画面で、あなたのアプリにBitwarden特有の名前を付け、 どのアカウントがアプリケーションを使用できるかを指定してください。この選択は、

2. ナビゲーションから**認証**を選択し、**プラットフォームを追加**ボタンを選択してください。

どのユーザーがSSOを使用してBitwardenにログインできるかを決定します。

3. 「プラットフォームの設定」画面でWebオプションを選択し、リダイレクトURI入力にコールパックパスを入力してください。

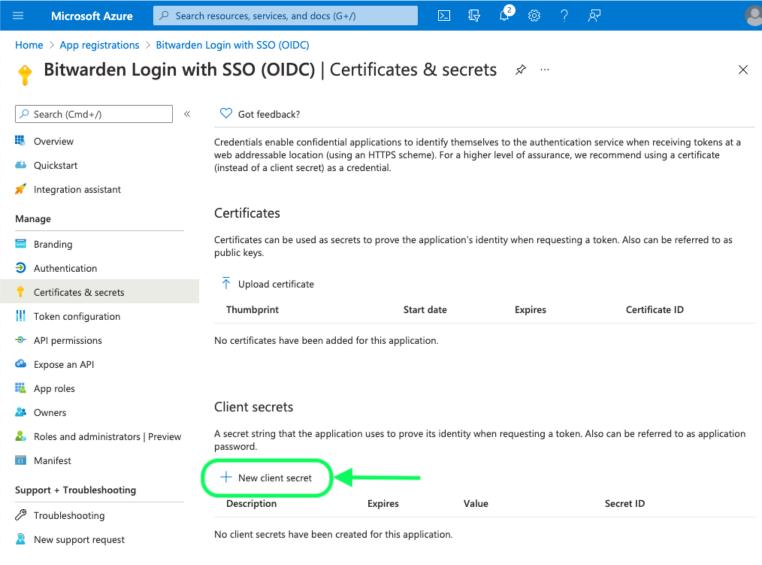


① Note

Callback Path can be retrieved from the Bitwarden SSO Configuration screen. For cloud-hosted customers, this is https://sso.bitwarden.com/oidc-signin or https://sso.bitwarden.eu/oidc-signin. For self-hosted instances, this is determined by your configured server URL, for example https://your.domain.com/sso/oidc-signin.

クライアントシークレットを作成します

ナビゲーションから**証明書とシークレット**を選択し、**新しいクライアントシークレット**ボタンを選択します:



Create Client Secret

証明書にBitwarden固有の名前を付け、有効期限の時間枠を選択してください。

管理者の同意を作成する



API 権限を選択し、**/ デフォルトディレクトリの管理者同意を付与**をクリックします。必要な唯一の権限はデフォルトで追加され、Microsoft Graph > User.Readです。

ウェブアプリに戻る

この時点で、Azure Portalのコンテキスト内で必要なすべてを設定しました。次のフィールドを設定するために、Bitwardenウェブアプリに戻ってください:

フィールド	説明
権限	https://login.microsoft.com//v2.0 にアクセスしてください。ここで、TENANT_ID はアプリ登録の概要画面から取得した ディレクトリ(テナント)ID の値です。
クライアントID	アプリ登録の アプリケーション(クライアント)ID を入力してください。 これは概要画面から取得できます。
クライアントシークレット	シークレットバリュー を入力してください。作成されたクライアントシークレットの。
メタデータアドレス	文書化されたAzureの実装については、 このフィールドを空白のままにしていただいて構いません。
OIDCリダイレクトの挙動	フォーム POST またはリ ダイレクト GET を選択してください。
ユーザー情報エンドポイントからクレームを取得する	このオプションを有効にすると、URLが長すぎるエラー(HTTP 414)、 切り捨てられたURL、および/またはSSO中の失敗が発生した場合に対応します。
追加/カスタムスコープ	リクエストに追加するカスタムスコープを定義します(カンマ区切り)。
追加/カスタムユーザーIDクレームタイプ	ユーザー識別のためのカスタムクレームタイプキーを定義します(カンマ区切り)。 定義された場合、カスタムクレームのタイプは、 標準のタイプに戻る前に検索されます。
追加/カスタム メールアドレス クレーム タイプ	ユーザーのメールアドレスのためのカスタムクレームタイプキーを定義します (カンマ区切り)。定義された場合、カスタムクレームのタイプは、 標準のタイプに戻る前に検索されます。



フィールド	説明
追加/カスタム名前クレームタイプ	ユーザーのフルネームまたは表示名のためのカスタムクレームタイプキーを定義します (カンマ区切り)。定義された場合、カスタムクレームのタイプは、 標準のタイプに戻る前に検索されます。
要求された認証コンテキストクラス参照値	認証コンテキストクラス参照識別子(acr_values)(スペース区切り)を定義してください。 acr_values を優先順位でリストアップしてください。
応答で期待される "acr" 請求値	Bitwardenがレスポンスで期待し、検証する acr クレーム値を定義してください。

これらのフィールドの設定が完了したら、保存してください。

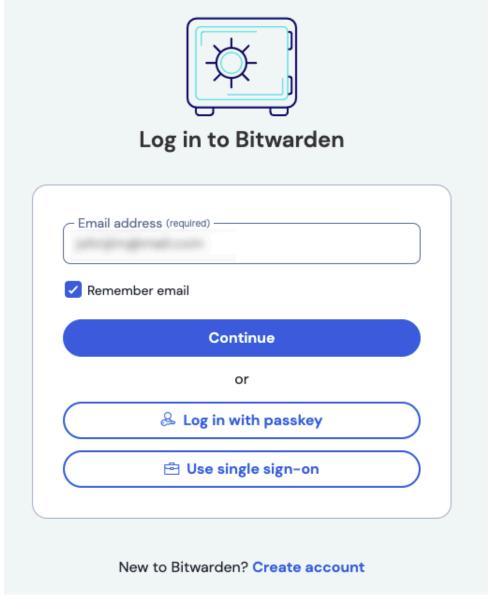
∏ Tip

シングルサインオン認証ポリシーを有効にすることで、ユーザーにSSOでログインすることを要求することができます。メモしてください、これは単一の組織ポリシーも同時に活性化する必要があります。もっと学ぶ

設定をテストする

設定が完了したら、https://vault.bitwarden.comに移動してテストを行います。メールアドレスを入力し、**続行**を選択し、 エンタープライズシングルオンボタンを選択します。

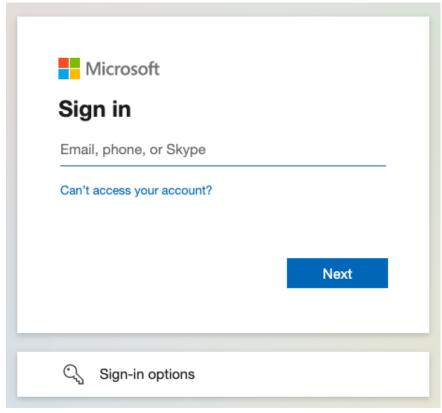




エンタープライズシングルサインオンとマスターパスワード

設定された組織識別子を入力し、**ログイン**を選択してください。あなたの実装が正常に設定されている場合、Microsoftのログイン画面にリダイレクトされます。





Azure login screen

あなたのAzureの資格情報で認証した後、Bitwardenのマスターパスワードを入力して保管庫を復号化してください!



Bitwardenは勝手なレスポンスをサポートしていませんので、あなたのIdPからログインを開始するとエラーが発生します。SSOログインフローはBitwardenから開始されなければなりません。

次のステップ

1. あなたの組織のメンバーに、SSOを使用したログインの使い方を教えてください。